

法社会学会若手研究者の皆様

拝啓

いつしか春もなかばを過ぎましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

さて、この暖かくすがすがしい気候の中、5月14日より3日間、2004年度法社会学会学術大会が開催されます。

大会プログラムには、14日の予定は記載されておきませんので、不思議に思われた方いらっしゃるかと存じます。実は、この14日には、若手研究者のための若手ワークショップが開催されるのですが、若干の手違いがあり、プログラムには記載されませんでした。ここでお詫びを申し上げますと同時に、このメーリングリスト上にて、改めてご案内をさせていただきますと思います。

.....

日時： 2004年5月14日（金曜日）

場所： 立命館大学衣笠キャンパス 末川記念会館

プログラム：

第一部 14：00～16：00

2003年度法社会学会奨励賞受賞会員による講演

阿部昌樹先生「ローカルな法秩序：法と交錯する共同性」（勁草書房，2002.1）

福井康太先生「法理論のルーマン」（勁草書房，2002.2）

（順番は未定です）

（休憩） 15分

第二部 16：15～17：50

若手研究者による個別報告セッション

第三部 18：00 ごろ～

交流パーティ

.....

今年度の若手ワークショップは、昨年度の学会奨励賞受賞の二先生によるご講演、ならびに、若手研究者の個別報告セッションの二部構成になっております。

第二部のセッションは、参加者全員に5分ほどの口頭発表（研究内容、計画、興味、関心など）をしていただくものです。

これは、皆様のご意見を踏まえて、本年度から新しく始まったセッションで、お互いの研究を知りあうことを目的とするものです。

今回のワークショップが、若手研究者がともに学び、相互理解を深める場となりますよう、世話人一同努めてまいります。みなさまふるってご参加くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具

若手ワークショップ世話人一同

参加人数の把握のため、参加を希望される方は若手研究者メーリングリスト

[housyakaigaku@yahoogroups.jp](mailto:housyakaigaku@yahoogroups.jp) までご一報くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。